

① 事前準備(45分前に会場に到着)

椅子、タオル、雑巾(なくても可)を準備

園長、校長に、園児、保護者参加人員を確認。

園長、校長に開講式での簡単な挨拶を依頼。

② 開講式(0:02)

園児、児童は、会場の状況に応じ、縦1列数人で、横に数列に並ぶ。

少数の場合は、ラインに沿って一列に並ぶ。

【講師】「私は、公益社団法人マナーキッズプロジェクトのマナーキッズ講師の〇〇です。
今日は皆さんと一緒に楽しく過ごしたいと思っています。宜しくお願いします。」
「初めに園長先生(または校長先生以下同じ)からご挨拶があります。」

【園長】ご挨拶をする。

<自己紹介の練習>

【講師】「今から自己紹介の練習をします。半歩前へ出て、腰を折ります。「〇〇です。よろしくお祈いします」と言ってから腰を折ります。やってみましょう。」
(時間の関係で、全体で練習を行い、一人一人の自己紹介は省略する)

③ 美しい姿勢、お辞儀・挨拶の仕方の指導(0:08)

教材:「0歳からの体幹遊び」96ページ~100ページ参照

<美しい姿勢、立ち方の指導>

【狙い】

次のような、立った場合の美しい姿勢の基本の形を教える。

足をそろえて立つ、背筋を伸ばす、腰もしっかり立てる。

おへそのあたりに力を入れて胸を開く、あごを引いてまっすぐに立つ。

手は、5本の指を軽くくっつけて自然と体の横へ。

【講師】「それでは、美しい姿勢をする練習をしましょう。皆さん、美しい姿勢とはどんな姿勢か知っていますか? 先生のする動作を一つ一つまねしてください。」

「まず、足をそろえて立ちましょう。皆さん、できましたか?」

「次に、背筋を伸ばし、腰もしっかり立てましょう。皆さん、できましたか?」

「次に、おへそのあたりに力を入れて胸を開きましょう。皆さん、できましたか?」

【講師】「次に、あごを引いてまっすぐに立ちましょう。皆さん、できましたか?」

「最後に、手は、5本の指を軽くくっつけて自然と体の横へ。皆さん、全部できましたか?」

(これを2から3度、繰り返す。)

「今度は、先生は一つ一つ言いませんが、皆さん、自分で一度にしてみてください。それでは、良い姿勢をしましょう。」

園児の状況を見ながら、「皆さん、大変良い姿勢になりました」とほめる。

終了に当たって、「皆さん、どんな姿勢が良い姿勢かわかりましたか。わかりましたら、「わかりました」と言いましょう。」と確認する。

【園児】「(先生)わかりました」

【講師】 次のように説明しながら、手本をして見せる。これを2～3度繰り返す。

「あいさつは、相手の顔を見ながら、自分から先に、「よろしくお願ひします」と元気よく声を出して下さい。(声が小さい場合はやり直します。)

「よろしくお願ひいたします」といってから、上半身をまっすぐにして腰をおりましょう。」

「その後、からだをおこし、笑顔で相手の目をみましょう。」

次に終わりの挨拶の練習をしましょう。

「ありがとうございました」と言って腰をおります。

また、挨拶するときの心得として、次の説明をする

「挨拶をするときには、「元気な明るい声」でしましょう。自分も元気になるし、相手の方にも与えることができます。」

「挨拶は、「やさしい笑顔」でしましょう。」

「挨拶は心と心を結ぶリボンです。」

「それでは、皆さん、先生が言いますので、それに従って、挨拶をして下さい。」

(上述の言葉を使いながら、2～3度練習を繰り返す)

練習中、適宜、「皆さん、上手にできましたか」と問うたり、「皆さん、上手になりましたよ」とほめたりする。

練習終了に当たって、「皆さん、挨拶の仕方、分かりましたか？分かりましたら、〔(先生)分かりました〕と言ひましょう。」と確認する。

【園児】 「(先生)分かりました」